

新型コロナウイルス感染症への注意について

本校は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月8日から5月6日までの間、臨時休業となりました。生徒の皆さんは、休業中は、新型コロナウイルス感染症に感染しない、感染を広げないために以下のこと等に注意して過ごしてください。国内外の感染状況は、日々変化することから、新しい情報や詳細については、厚生労働省や文部科学省、茨城県等の公的機関のHPをご確認ください。

○皆さんに注意してほしいこと（厚生労働省・文部科学省HP 令和2年4月6日時点版 参照）。

- ① 毎日、体温を測るなどして、風邪症状等の体調の確認をしてください。風邪症状や体調不良がある場合には、外出を避けて自宅で休養してください。新型コロナウイルス感染症への感染が心配される場合の相談・受診の目安については、厚生労働省HPよりご確認ください。
また、学校再開後も毎朝の検温と体調の確認は継続していただきます。
- ② 家庭では、せっけんによる手洗いを習慣にしてください。また、外出した際などは、店舗・施設の多くに手指消毒用アルコールが設置させているので、こまめに利用してください。
- ③ 換気をしましょう。共有スペースや他の部屋も定期的に窓を開けましょう。
- ④ 免疫力を高めるために、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけましょう。
- ⑤ 換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間（密閉空間・密集場所・密接場所）に集団で集まることは避けてください。

皆さんが、「3つの条件を同時に重なった場所」を避けるだけで、多くの人々の重症化を食い止め、命を救えます。

- ⑥ マスクをつけましょう。咳が出るなどの風邪症状がある時の咳エチケットに加えて、感染していることに気づかずに、他者に感染させることを防止する効果が期待されます。近距離での会話や、発声等の際にはマスクを着用することが望ましいとされています。

※マスクについてのお願い

- ・学校においては、人の密度を下げることに限界があり、学校教育活動上、近距離での会話や発声等が必要な場面も生じることが考えられることから、学校再開後には、そのような場面が想定される機会には、マスクを着用することをお願いします。基本的な考え方として、生徒の間に飛沫がかからないような十分な距離があり、かつ、換気を適切に行っている室内や屋外である場合には、マスクの着用は必ずしも必要ではありません。
- ・マスクが手に入りにくい状況が続いています。手作りマスクを作成するなど（文部科学省HPに作成方法が動画で掲載されています）の方法もあります。ご家庭において、臨時休業の間にマスクのご準備をお願いします。

○その他

- ・新型コロナウイルス感染症に感染が確認された場合には、学校までご連絡ください
- ・臨時休業の間、心配なことや不安なこと等ありましたら、学校にご連絡ください。